

赤で丸つけて、提出です。

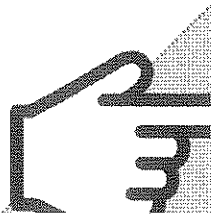
答えが合わなかったら、まちがえた理由を  
考えてみましょう。

# 算数の夏 宿題 の夏休み 題み

西大和学園アーバイン校舎

4年算数

名前 ( )



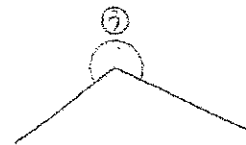
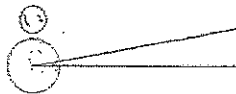
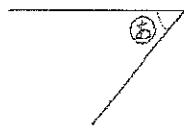






3 ページ目  
角の大きさを調べよう 2

**1**  ㉔~㉖の角度は何度ですか。

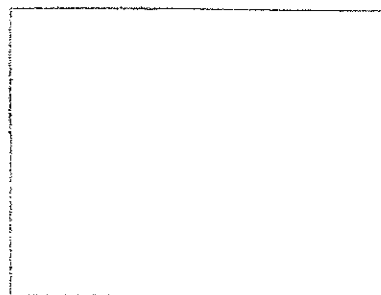
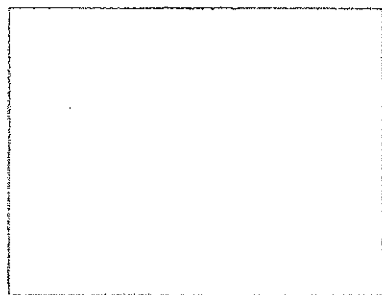


㉔ (                    )      ㉕ (                    )      ㉖ (                    )

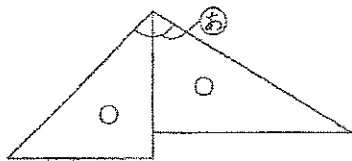
**2** 次の角をかきましょう。

① 160°

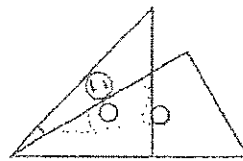
② 3 直角



**3** 1組の三角じょうぎを組み合わせてできる、㉗、㉘の角度は何度ですか。

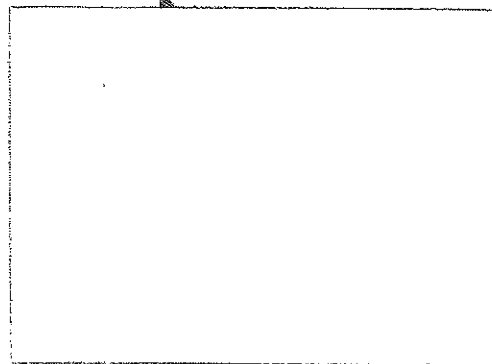
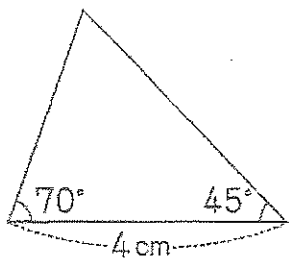


(                    )




(                    )

**4** 下の図のような三角形をかきましょう。



4ページ目  
割り算のしかたを考えよう


**1**  計算をしましょう。

①  $66 \div 3$

②  $5400 \div 9$

③  $739 \div 5$

④  $685 \div 7$

**2**   $875 \div 4$  の計算をして、答えのたしかめをしましょう。

答え ( )

たしかめ ( )

**3** 153cm のはり金を 9cm ずつ切ると、9cm のはり金は何本とれますか。



答え ( )

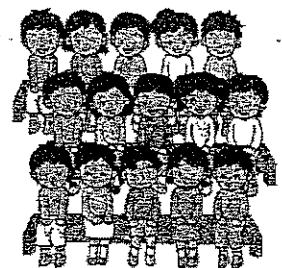
**4** あきさんはおはじきを 96 こ、妹は 8 こ持っています。あきさんのおはじきのこ数は、妹のこ数の何倍ですか。



答え ( )

**5** 4年生は 113 人います。5人ずつ長いすにすわっていくと、全員がすわるには、長いすは何こいらいますか。 129(18点)



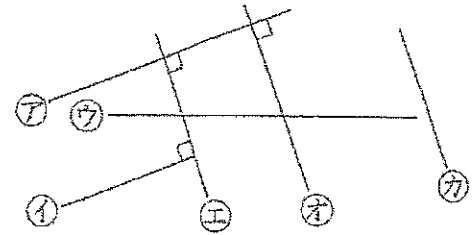


答え ( )

# 5ページ目 四角形をつくらう

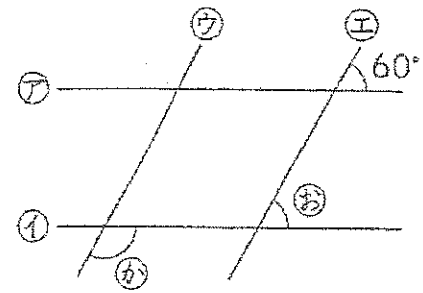
**1** 右の図を見て、□にあてはまることばを書きましょう。また、( )の中のことばのうち正しいほうを○で囲みましょう。

- ① アとエの直線は □ です。
- ② エとオの直線は □ です。
- ③ イとオの直線は □ です。
- ④ ウとオの直線は垂直で(ある・ない)。
- ⑤ アとウの直線は平行で(ある・ない)。
- ⑥ エとカ<sup>か</sup>の直線は平行で(ある・ない)。



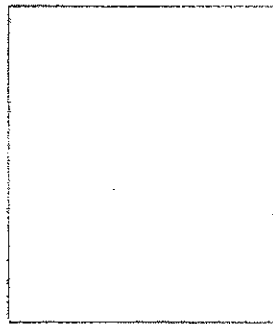
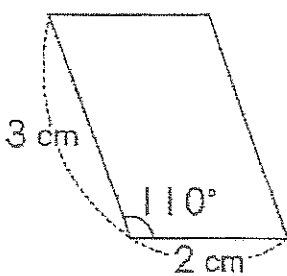
**2** **図** 右の図で、アとイの直線、ウとエの直線は、それぞれ平行です。

- ① ㊦の角度は何度ですか。 (                      )
- ② ㊧の角度は何度ですか。 (                      )

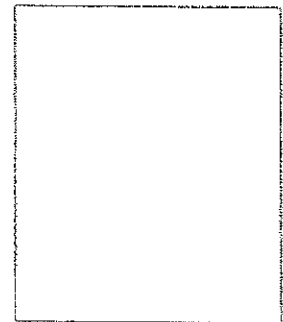
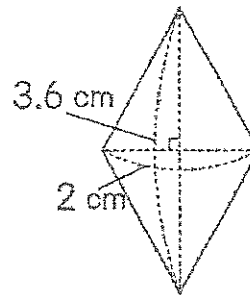


**3** 下の図のような四角形を□の中にかきましょう。

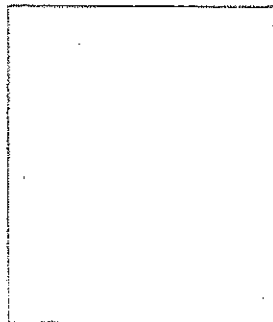
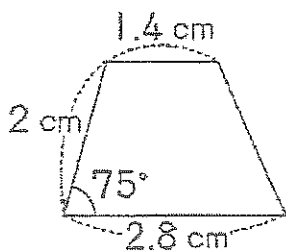
① 平行四辺形



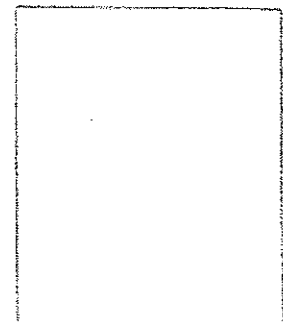
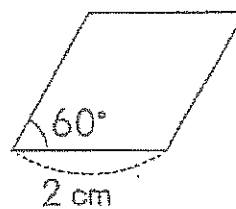
② ひし形



③ 台形

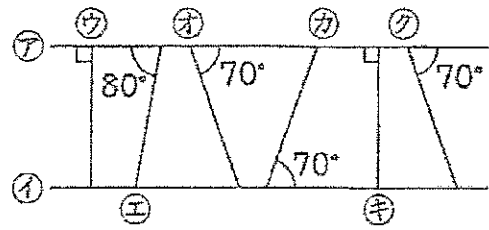


④ ひし形



6ページ目  
四角形をつくらう2

**1** **読める** 右の図で、㉗と㉙の直線は平行です。㉗～㉚の直線のうち、平行になっている直線はどれとどれですか。すべて答えましょう。



1つ8[16点]

( )

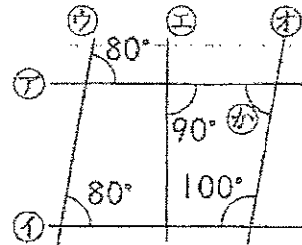
**2** 右の図を見て、□にあてはまることばや数を書きましょう。

1つ8[24点]

① ㉗と㉙の直線は □ です。

② ㉗と㉕の直線は □ です。

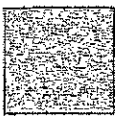
③ ㉘の角度は □ °です。



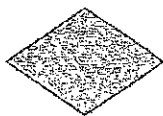
**3** **3つ読める** 次の四角形は、何という名前の四角形ですか。

1つ4[20点]

①



②



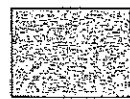
③



④



⑤



( ) ( ) ( ) ( ) ( )

**4** **3つ読める** 次の持ちようがいつでもあてはまる四角形を、下の□の中からすべて選んで、記号で答えましょう。

1つ10[40点]

① 向かい合った2組の辺が平行な四角形

( )

② 4つの辺の長さがみんな等しい四角形

( )

③ 2本の対角線がそれぞれの真ん中の点で垂直に交わる四角形

( )

④ 2本の対角線の長さが等しい四角形

( )

- ㉗ 正方形   ㉘ 長方形   ㉙ 台形   ㉚ 平行四辺形   ㉛ ひし形





5

次の計算を筆算でしましょう。

各5点(10点)

①  $728 \times 354$

②  $937 \times 604$

6

よく出る 次の計算をくふうして筆算でしましょう。

各5点(10点)

①  $240 \times 3900$

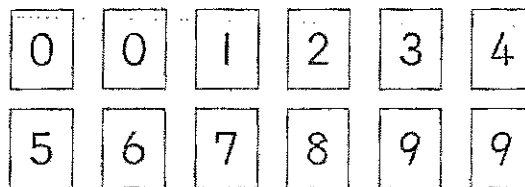
②  $2800 \times 670$

数学的な考え方

7

よく出る 右の12まいのカードをどれも1回ずつ使って、12けたの整数をつくりま  
す。

各5点(10点)



① いちばん大きい数をつくりましょう。

( )

② いちばん小さい数をつくりましょう。

( )

できたらスゴイ!

8

0から9までの10この数字をどれも1回ずつ使って、10億にいちばん近い数  
を書きましょう。

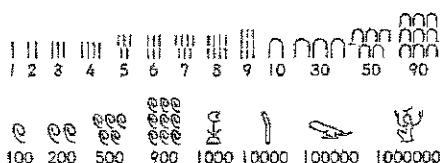
(5点)

( )

はってん 5000年前の数の表し方を体験しよう!

右の絵は、今から  
5000年前のエジプトで  
使われていた数字です。

下のエジプトの数字は、  
どんな数を表していますか。



G教科書128ページ

一の位の数は、1の  
数で、十の位の数は、  
10の数で表されてい  
ます。

このきまりにしたがつ  
て数を表します。

① ( ) ② ( )

↑うまい字はなぞりましょう。

# 9ページ目

## 四角形をつくろう

初級と理解

**1**

**よく出る** 右の図を見て答えましょう。

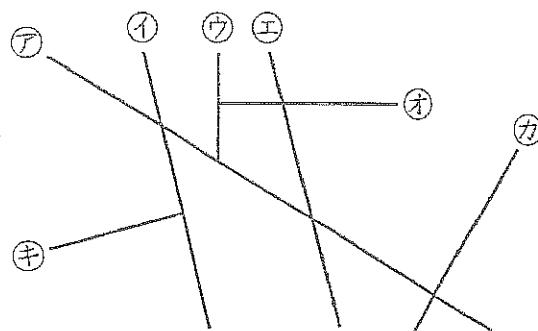
各6点(12点)

① ㉗の直線に垂直な直線はどれですか。

(.....)

② ㉑の直線に平行な直線はどれですか。

(.....)



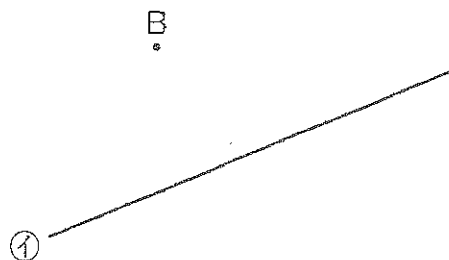
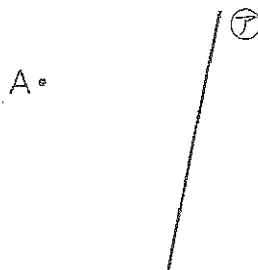
**2**

次の直線をひきましょう。

各6点(12点)

① 点Aを通り㉑の直線に垂直な直線

② 点Bを通り㉑の直線に平行な直線

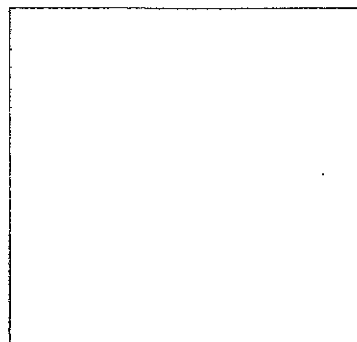
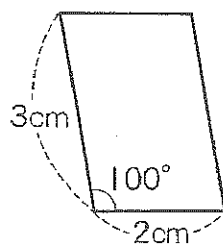


**3**

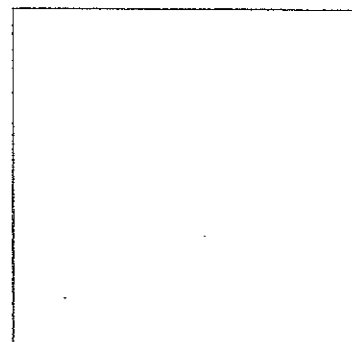
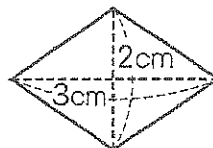
**よく出る** 下の図のような四角形を□の中にかきましょう。

各6点(24点)

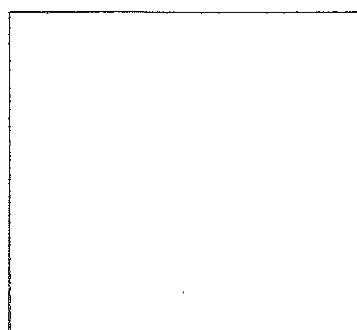
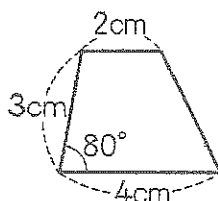
① 平行四辺形



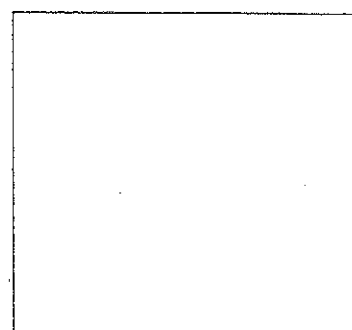
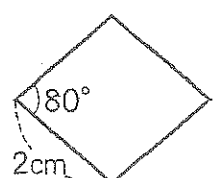
② ひし形



③ 台形



④ ひし形



4

よくなる 右の図で、アとイの直線は平行です。

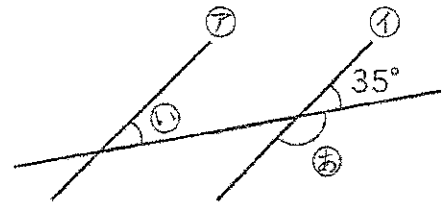
各6点(12点)

① あ の角度は何度ですか。

( )

② イ の角度は何度ですか。

( )



数学的な考え方

5

右の四角形の中から、あてはまるものすべてを選び、記号で答えましょう。

各6点(30点)

① 向かい合った2組の辺が平行である四角形

( )

② 4つの辺の長さがみんな等しい四角形

( )

③ 向かい合った角の大きさが等しい四角形

( )

④ 2本の対角線の長さが等しい四角形

( )

⑤ 2本の対角線が垂直である四角形

( )

- ア 台形
- イ 平行四辺形
- ウ ひし形
- エ 長方形
- オ 正方形

てきたらスゴイ!

6

右の図のように、長さが等しくない2本の直線を、どれも真ん中で交わるようにひきました。

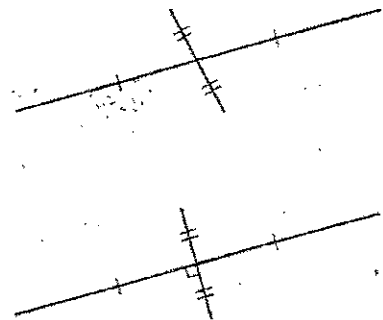
各5点(10点)

① その2本の直線を対角線として四角形をかくと、  
どんな四角形ができますか。

( )

② その2本の直線が垂直であるとき、それらを対角線としてかいた四角形は、どんな四角形ですか。

( )







# 解答

まちがえや<sup>しっばい</sup>失敗は、

たくさんして下さい。

「なんで、答えがあわなかったのかな？」が分かることが  
一番の勉強です。



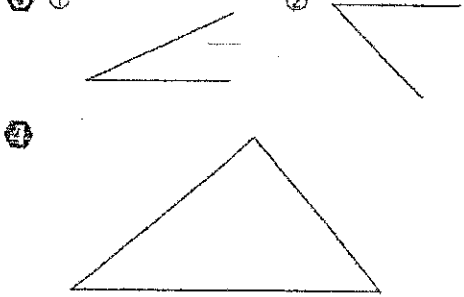
## 1 ページ目

- 1 ① 500 億 ② 9500 億 ③ 1兆1500 億  
 2 ① 1000 倍 ② 10000 倍 ③ 100000 倍  
 3 ① 200570500000 ② 804000000  
 ③ 2000500080000  
 ④ 108000000000000  
 ⑤ 34094000000000  
 4 ① 1206 万 ② 1 億 2060 万  
 ③ 1206 億 ④ 120 兆 6000 億

**解説** 2 ① 位が3けた左に進んでいるので、 $10 \times 10 \times 10 = 1000$  (倍) になっています。  
 ② 位が4けた左に進んでいます。  
 ③ 位が5けた左に進んでいます。  
 ④ ③ 一万×一万=一億です。

## 2 ページ目

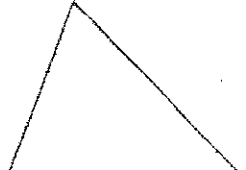
- 1 ① 1 ② 270  
 ③ 360, 4 ④ 180, 2  
 2 ① 130° ② 50° ③ 130°  
 3 ①



**解説** 3 180°より大きい角をかくには、 $360^\circ$ より何度大きいのかを考案します。  
 ④ 角をかくときは分度器を使います。

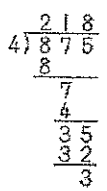
## 3 ページ目

- 1 ① 50° ② 350° ③ 240°  
 2 ①  
 3 ① 105° ② 15°  
 4



## 4 ページ目

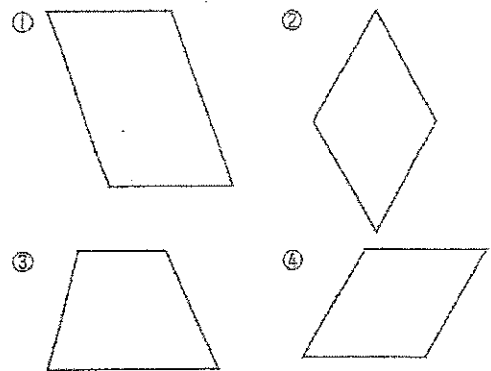
- 1 ① 22 ② 600 ③ 147 あまり 4  
 ④ 97 あまり 6  
 2 答え 218 あまり 3  
 確かめ  $4 \times 218 + 3 = 875$   
 3 ①  $153 \div 9 = 17$  答え 17 本  
 ②  $96 \div 8 = 12$  答え 12 倍  
 5 ①  $113 \div 5 = 22$  あまり 3  
 $22 + 1 = 23$  答え 23 こ



**解説** 2 あり算の答えのたしかめは、ある数×個+あまりの計算をして、それがわらぬ数になるかをかくてんじます。  
 ④ 何倍かを求めるときも、わり算で計算します。  
 ⑤ 答えは、あまりの3人がすわる長いものを1こやします。

## 5 ページ目

- 1 ① 垂直 ② 平行 ③ 垂直  
 ④ ない ⑤ ない ⑥ ある  
 2 ① 60° ② 120°  
 3 ①



## 6 ページ目

- 1 直線⑦と直線⑧、直線④と直線⑨  
 2 ① 平行 ② 垂直 ③ 80  
 3 ① 正方形 ② ひし形 ③ 平行四辺形  
 ④ 台形 ⑤ 長方形  
 4 ① ②, ③, ⑤ ② ⑥, ⑧  
 ③ ④, ⑤ ④ ⑥, ⑧

**解説** 1 ① ある直線に等しい角度で交わる2本の直線は平行になります。⑦の直線に②と⑧は90°で、④と⑨は70°で交わっているのだからそれぞれ平行です。  
 2 ① ②の直線に⑦と⑧は80°で交わっているのだから平行です。  
 ② ⑦と⑧は直角に交わっているのだから垂直です。  
 ③ ④の直線に⑤との80°で交わっているの



## 7,8 ページ目

① 1311820000000 ② 50270000000

③ 290000000 ④ 7300000000000

**とびき** 位がよくわからなかったら、次のように、4けたごとに区切った表をかいてたしかめましょう。

|     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|
| 千百十 | 千百十 | 千百十 | 千百十 |
| 兆   | 億   | 万   |     |

② ①100000 倍

② 八兆二千三十四億九千二百七十五万

**とびき** 右から4けたごとに区切ると読みやすくなります。

③ ①200 億 ②1 兆 ③58 億 ④4000 億

**とびき** ②1000 億を10倍すると、位は1つ上がるので、千億の位は一兆の位に上がります。

④1兆を $\frac{1}{10}$ にすると、位は1つ下がるので、1兆の位は千億の位に下がります。

④ ①9500 億 ②1兆200 億 ③1兆1000 億

**とびき** 数直線の1めもりは100億になっています。

⑤ ① 
$$\begin{array}{r} 728 \\ \times 354 \\ \hline 2912 \\ 3640 \\ 2184 \\ \hline 257712 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 937 \\ \times 604 \\ \hline 3748 \\ 5622 \\ \hline 565948 \end{array}$$

⑥ ① 
$$\begin{array}{r} 240 \\ \times 3900 \\ \hline 216 \\ 72 \\ \hline 936000 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 2800 \\ \times 670 \\ \hline 196 \\ 168 \\ \hline 1876000 \end{array}$$

⑦ ①998765432100 ②100234567899

**とびき** ②いちばん小さい数字の0は、いちばん左の位にはこないで、次に小さい1をもってきます。

⑧ 1023456789

**とびき** 10億にいちばん近い数なので、いちばん上の位は1、その次の位は0になります。

**ぼんたん**

⑨ ①21407 ②1002400

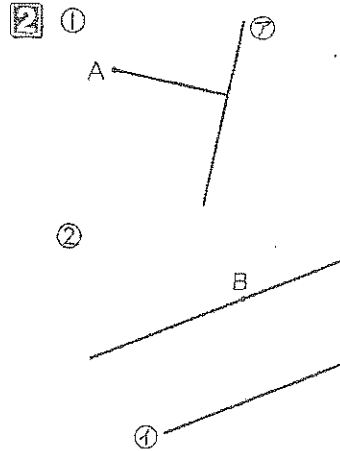
**とびき** 同じ絵の数は、その絵の表す位の数を表しています。①①①①は400を表しています。

## 9,10 ページ目

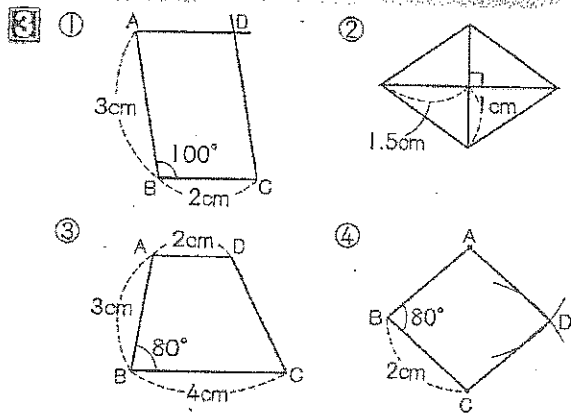
⑩ ①カ ②ニ

**とびき** ①カの直線に垂直な直線とは、カの直線に直角に交わる直線のことです。三角じょうぎで調べます。

②1本の直線に垂直な2本の直線が平行です。カの直線は、ニの直線に垂直だから、答えの見当がついたら、ニをのぼして、その直線とカが垂直になるかどうか、三角じょうぎでたしかめてみましょう。



**とびき** 三角じょうぎを2まい使って、きちんとかきましょう。



**とびき** ①はじめに2cmの辺をかきます。

次に、分度器で100°の角をとり、3cmの辺をかきます。点Aを通り辺BCに平行な直線と、点Cを通り辺ABに平行な直線をかき、交わる点をDとします。

# 11 ページ目 まとめ (テスト)

- ② 3 cm, 2 cm の対角線を真ん中で垂直に交わるようにひいて、はしを結びます。
- ③ はじめに 4 cm の辺をかきます。  
次に、分度器で  $80^\circ$  の角をとり、3 cm の辺をかきます。  
辺 BC に平行に 2 cm の辺 AD をかきます。  
次に辺 CD をかきます。
- ④ 2 cm の辺 BC をひき、点 B に  $80^\circ$  の角をかき、2 cm の辺 AB をひきます。  
点 A, 点 C からコンパスを使って半径 2 cm の円をかき、その交わった点 D を決めて、それぞれの点を結びます。

④ ①  $145^\circ$  ②  $35^\circ$

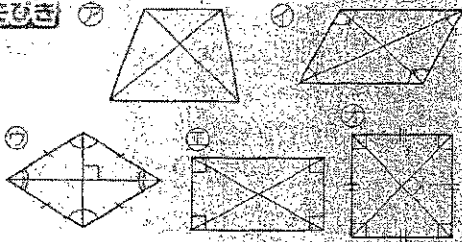
**とひき** ①  $180 - 35 = 145$

②③と④の直線は平行だから、ほかの直線と等しい角度で交わります。

⑤ ①①, ⑦, ④, ④ ②⑦, ④

③①, ⑦, ④, ④ ④②, ④ ⑤⑦, ④

**とひき** ⑦



⑥ ① 平行四辺形 ② ひし形

**とひき** 2本の対角線の長さが等しくない四角形について考えます。

① 2本の対角線がそれぞれ真ん中で交わる四角形は、平行四辺形です。

② 2本の対角線がどちらも真ん中で交わってしかも垂直である四角形は、⑦ひし形です。

① ① 45000030002

② 323000000000000 (32兆3000億)

② ① 32兆, 3億2000万

② 1億, 10000

④ ① 343000 ② 10400000

④ ①  $55^\circ$  ②  $115^\circ$  ③  $325^\circ$

⑤ ①  $615^\circ$  ②  $45^\circ$

②  $68^\circ$

**とひき** ④ 最後の0を省いて計算し、積を求めたあとに積のあとに省いた0をつけまわす。

④  $4200 \times 70 = 42 \times 100 \times 7 \times 10$

$= 42 \times 7 \times 100 \times 10$

$= 343 \times 1000 = 343000$

⑤ ①  $45^\circ - 30^\circ = 15^\circ$

②  $90^\circ - 45^\circ = 45^\circ$

③  $180^\circ - 90^\circ - 22^\circ = 68^\circ$

# 12 ページ目 まとめ (テスト)

① ① 辺 AD ② 辺 AE, 辺 DF

② ① 90 ② 70 ③ 110

② ① 3 ③ 5

③ ① 90 ② 720

③ 12 ④ 11あまり2

⑤ 122 ⑥ 26あまり2

⑦ 式  $720 \div 3 = 240$

答え 240円

**とひき** ④ わり算の筆算は、大きい位から計算します。

③  $\begin{array}{r} 12 \\ 7 \overline{)84} \\ \underline{7} \phantom{0} \\ 14 \\ \underline{14} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 7 \\ 7 \overline{)49} \\ \underline{49} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 14 \\ 7 \overline{)14} \\ \underline{14} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 0 \\ 7 \overline{)0} \\ \underline{0} \\ 0 \end{array}$

⑤  $\begin{array}{r} 122 \\ 8 \overline{)976} \\ \underline{8} \phantom{00} \\ 17 \phantom{0} \\ \underline{16} \phantom{0} \\ 16 \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 8 \\ 8 \overline{)64} \\ \underline{64} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 17 \\ 8 \overline{)136} \\ \underline{16} \phantom{0} \\ 16 \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 16 \\ 8 \overline{)128} \\ \underline{16} \phantom{00} \\ 16 \phantom{0} \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 16 \\ 8 \overline{)128} \\ \underline{16} \phantom{00} \\ 16 \phantom{0} \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 16 \\ 8 \overline{)128} \\ \underline{16} \phantom{00} \\ 16 \phantom{0} \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$

$\begin{array}{r} 16 \\ 8 \overline{)128} \\ \underline{16} \phantom{00} \\ 16 \phantom{0} \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$